

豊川市ふるさと納税業務委託(長期継続契約)に係る質問及び回答一覧

No.	関連する資料	質問項目	質問内容	回答内容
1	実施要領p1	委託料について	寄附金控除に係る申告特例申請書の受付業務委託料の紙申請時の寄附者からの書類郵送費は貴市のご負担となりますでしょうか。	返信用封筒の発送に伴う郵送料金は寄附者が負担します。
2	実施要領p1	寄附金控除に係る申告特例申請書の受付業務委託料について	ワンストップ特例申請書の返信用封筒にかかる郵送料金の費用負担先をご教示ください。あわせて、オンライン申請に係る費用負担先についてもご教示ください。	ワンストップ特例申請書の返信用封筒にかかる郵送料金は、寄附者が負担します。また、オンライン申請受付に要する費用は発生しない想定です。
3	実施要領p1	寄附金控除に係る申告特例申請書の受付業務委託料について	令和8年度のワンストップ特例申請の想定受付件数4,900件の紙とオンラインの割合件数をご教示ください。	前提とする紙申請の受付件数は、4,900件になります。加えて、費用は発生しない想定ですが、前提とするオンライン申請の受付件数は、5,700件になります。
4	実施要領p2、3	4 参加資格について	本プロポーザルにおいて、複数の事業者による共同企業体(コンソーシアム)を構成して参加することは可能でしょうか。 可能な場合、代表者および構成員それぞれが実施要領「4 参加資格」を全て満たす必要があるか、あるいは共同体全体として要件を満たしていればよいかが教示ください。 あわせて、その際の申請書類については、代表者のみの提出でよいか、構成員全員分の提出が必要か、あるいは共同体専用の様式があるかなど、申請方法の詳細についてもご教示ください。	本業務を効果的、円滑に実施するために、複数の事業者による共同企業体(コンソーシアム)での参加は可能です。その場合は、全ての構成員が実施要領4を満たす必要があります。申請書類については、参加表明書は代表構成員が記載し、その他の構成員は、豊川市ふるさと納税業務委託(長期継続契約)に係るプロポーザル手続きについて、全て代表構成員に委任することを表明した委任状(任意様式)を提出してください。
5	実施要領p3	参加表明書の書類について	(3)参加表明書の提出に記載されている「イ 記載上の留意事項」の①、③、④、⑤及び豊川市での競争入札参加資格の有無は、任意様式で作成して問題無いでしょうか。	問題ありません。
6	実施要項p4	税的控除に関する書類発行、及びワンストップ特例申請について	令和6年度の受領証明書の発送件数、ワンストップ特例申請の件数、紙とオンライン申請の件数、令和7年度のそれぞれの想定件数をご教示ください。	以下のとおりです。 【令和6年度実績】 受領証明書発送件数 7,439件 ワンストップ特例申請件数(紙) 806件 ワンストップ特例申請件数(オンライン) 2,478件 【令和7年度想定件数】 受領証明書発送件数 6,200件 ワンストップ特例申請件数(紙) 700件 ワンストップ特例申請件数(オンライン) 3,500件
7	実施要領p4	提案書の提出について	(5)提案書の提出ア提出書類等②【様式6】提案見積書について、3年分の前提条件は同じですが、年度によって割合等を変更するという認識でよろしいでしょうか。	年度によって割合等を変更するかどうかは、提案項目となりますので、ご提案ください。 なお、実施要領の【様式6】提案見積書に記載した寄附金額又は寄附件数(A)は、あくまで前提となります。作成要領p1の1(2)に記載のとおり、提案書提出者が想定する目標寄附金額は、前提とする寄附金額又は寄附件数(A)にとらわれることなく、提案書に記載ください。
8	実施要領p4	寄附金控除に係る申請特例申請書受付件数の内訳について	見積書で想定されている4900件／年の紙申請とオンライン申請の割合をご教示ください。	No.3をご覧ください。
9	実施要領p5	提案書の文字の大きさについて	提案書における文字ポイント数について、『原則として11ポイント以上』との記載がありますが、図表・グラフ内の文字についても同様に11ポイント以上とする必要がありますでしょうか。それとも、視認性を確保したうえで小さな文字の使用は可能でしょうか。	図表・グラフ内の文字については、視認性を確保していただければ小さな文字の使用は可能です。

No.	関連する資料	質問項目	質問内容	回答内容
10	実施要領p5	プレゼンテーションについて	プレゼンテーションの順番の決定方法をご教示ください。	参加表明書の提出順を考慮し決定します。
11	実施要領p6、7	追加費用について	提案書に記載の内容で委託料とは別に貴市へのご負担を希望する場合は見積書に提案者の意向として記載しても問題無いでしょうか。	実施要領【様式6】提案見積書に記載するのは、実施要領p1の2(5)が上限額になります。当該委託料と別のものは、実施要領p5の5(5)オ⑩に記載のとおり、提案書に【参考】と明示しご提案ください。
12	実施要領p8	情報開示請求について	情報開示請求に基づく開示に際して、開示する事で提案者の利益を損なう可能性があるため、事前に提案者への開示可否の確認を頂くことは可能でしょうか。	基本的に提案者への開示可否の事前確認は行っておりません。ただし、豊川市情報公開条例に基づき、本市が必要と認める場合は、提案者へ事前確認を行うことがあります。
13	仕様書p1	貴市の課題について	現時点での貴市のふるさと納税事業における課題をご教示ください。 例) ・優良な新規事業者候補への出品交渉や企画提案部分において、積極的なアプローチが出来ていない ・ポータルサイト上での施策が不十分となっている	仕様書p1の1をご覧ください。
14	仕様書p1	現在の運用について	貴庁の現在のふるさと納税業務において、課題やご負担に感じている業務がございましたらご教示ください。	No.13をご覧ください。
15	仕様書p1～6	課題について	現在、貴市の抱える課題はどのような課題があると認識されているでしょうか？	No.13をご覧ください。
16	仕様書p1	管理システムについて	ふるさと納税do以外の提案は可能でしょうか。	ふるさと納税do以外の管理システムは、提案不可とします。
17	仕様書p1	窓口での寄附受付について	窓口(郵送・FAX・メールを含む)での寄附受付のR6年度時点での件数と内訳をご教示ください。また、電話での受付はありますでしょうか。	令和6年度の窓口での申込件数は17件です。内訳は以下のとおりです。電話で寄附申出を受け付けることもあります。 窓口来庁 7件 郵送 6件 FAX 2件 メール 2件
18	仕様書p1	返礼品の配送について	3前提条件(1)の寄附者情報管理システム(ふるさと納税do)を使用し発送管理等を行うとされていますが、返礼品事業者が返礼品を配送する際の配送先データを管理システムで共有し、返礼品事業者が配送伝票を打ち出し出来るシステムになっていますでしょうか。	返礼品事業者もふるさと納税doを使用する予定です。配送伝票は、返礼品事業者も打ち出しできる仕様になっています。
19	仕様書p1、2	業務期間の受付分の寄附対応について	令和8年5月31日までの寄附に対する返礼品の調達、配送、問い合わせ対応は現中間事業者で実施する想定でしょうか。	令和8年3月31日までの寄附に対する返礼品の調達、配送、問い合わせ対応は、現受託者が実施します。契約(令和8年4月1日)後は、本業務の受託者が業務を実施します。よって、令和8年4月1日から令和8年5月31日までの寄附は、本業務の受託者が業務を実施します。
20	仕様書p4	問い合わせの内訳について	R6年度の寄附者及び返礼品事業者からの問い合わせの件数と内訳をご教示ください。	集計を行っていないため、他自治体での実績等から想定してください。
21	仕様書p5	広告運用及びシティープロモーションについて	R6年度、R7年度の現時点までに実施した広告運用(RPP広告以外に実施があれば)、ふるさと納税を通じたシティープロモーションの内容、実施時期、費用、効果を可能な範囲でご教示ください。	RPP広告以外は実施していません。

No.	関連する資料	質問項目	質問内容	回答内容
22	仕様書p5	リピーター獲得施策について	現在実施しているリピーター獲得施策についてご教示ください。 (上記12の質問と施策が重複する場合は、上記回答におまとめください。)	メルマガ配信を年間5回程度行っています。
23	仕様書p5	5 業務の詳細 (9) 広告運用及びふるさと納税を通じた本市のシティプロモーションに関する業務について	広告費は本業務の委託料とは別に本市が負担するとされていますが、令和8年度以降に本市が想定している年間の広告予算額、または寄附金額に対する広告費の割合等の目安をご教示ください。	令和8年度に予定している広告予算は、700,000円です。令和9年度以降は、契約後、受託者と協議し、次年度の広告予算を決定します。
24	仕様書p5	広告運用について	(9)ア メールマガジンの配信等について、返礼品事業者のメールマガジン(メルマガ)等の掲載について、現時点でメルマガ等の掲載諾否について返礼品事業者への確認はされているのでしょうか。また、確認されている場合は掲載諾否先がリスト化されていますでしょうか。メルマガ配信など過去の掲載実績があればどのくらいの期間で何回行ったのか教えていただけないでしょうか。	メルマガ等の掲載諾否について、返礼品事業者へ確認は行っていません。 メルマガ配信は、年間5回程度行っています。
25	仕様書p4、5	寄附金受領証明書及び寄附金控除に係る申告特例申請書の送付に関する業務について	(7)ウ 発送する書類の④返信封筒に、寄附者様のご負担を無くすため送料分の切手貼付もしくはそれに代わる対応が必要でしょうか。必要な場合、その費用は送付件数のご報告をすれば別途ご請求できるのでしょうか。	No.1をご覧ください。
26	仕様書p5、26、27	広告費及び予算について	令和6年度、5年度の広告費、令和7年度の広告予算を教えてくださいませんか。また、有償無償に関わらず、過去実施された広告、PRを可能な限りご教示ください。	令和7年度から広告費の予算を獲得し、予算額は100,000円です。広告の実施内容については、仕様書p26,27をご覧ください。
27	仕様書p6	業務報告及び検査等について	6 業務報告及び検査等において、毎月10日をめどに市への説明を行うとありますが、繁忙月の報告等で報告書の取りまとめに時間を要することも予想されるため10日以降の報告となっても構わないでしょうか。また、報告については、2〜3カ月分をまとめて報告するということではなく毎月必ず実施するということで良いでしょうか。	仕様書p6の6に記載のとおりです。
28	仕様書p6	委託料及び返礼品代金等の支払い等について	7(2)イ「寄附金受領証明書及び寄附金控除に係る申告特例申請書の発是件数に決まった額を乗じて得た金額」をお支払いいただけるとの内容ですが、再発行分も含めての件数という認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
29	仕様書p7	配送料について	現在ご契約されている配送会社と関東60サイズ、常温、クールの配送料金をご教示ください。	本市が利用している配送会社は佐川急便とヤマト運輸です。配送単価については、現受託者と各配送業者が独自で契約していますので、守秘義務の観点から回答できません。
30	仕様書p7	知的財産権の扱いについて	受託者で作成した著作物について、貴市にて二次利用をされる際に事前のご相談を頂き協議させて頂く事は可能でしょうか。また、契約終了後については受託者に権利を戻していただく事は可能でしょうか。	仕様書p7の10に記載のとおりです。
31	仕様書p15	報奨金について	とよかわ応援寄附金推進事業実施要綱の第9条に記載の受託事業者に支払われる報奨金とは、仕様書P6の7に記載の委託料及び返礼品代金等を示す内容と同様でしょうか？ また、第9条4項に記載の「1の返礼品等の送付につき500円とする。」については、受託者契約の配送会社を使用せずに返礼品事業者独自に配送を実施する場合に支払われる配送料との認識でよろしいでしょうか。	とよかわ応援寄附金推進事業実施要綱の第9条で示す報償金は、返礼品代金及び送料を指しています。受託者に支払われる費用については、仕様書p6の7のとおりです。また、第9条第4項に関するご質問については、ご認識のとおりです。
32	仕様書p17〜21	各種様式について	とよかわ応援寄附金推進事業実施要綱に係る各種様式の運用については見直しを検討する事は可能でしょうか。	見直しは可能です。
33	仕様書p26	寄附受入額の構成比について	令和6年度の寄附受入額に対するジャンル別構成比をご教示ください。	返礼品のジャンル別構成比は集計していません。仕様書p28や各ポータルサイトでのランキング等を参考にしてください。

No.	関連する資料	質問項目	質問内容	回答内容
34	仕様書p26	配送単価について	下記の配送単価をご教示ください。 ・60サイズ常温(関東のみ) ・60サイズクール(関東のみ) ・80サイズ常温(関東のみ) ・80サイズクール(関東のみ)	配送単価については、現受託者と各配送業者が独自で契約していますので、守秘義務の観点から回答できません。
35	仕様書p26	寄附リピーターについて	令和6年度の寄附者のリピーター率(もしくは人数)をご教示ください。	令和6年の寄附者のうち、リピーターは227人です。リピーターは、複数年にわたり本市に寄附をした人としています。
36	仕様書p26	ポータルサイト別寄附件数について	R6年度の実績をご教示ください。	令和6年度の実績は以下のとおりです。 さとふる 86,689,000円(45.3%) 楽天ふるさと納税 66,804,000円(34.9%) ふるさとチョイス 37,781,146円(19.8%)
37	仕様書p26	ポータルサイト別実績について	現在運用されているポータルサイト別で、寄附受入額の全体に対する割合をご教示ください。	No.36をご覧ください。
38	仕様書p26	返礼品の地場産品基準について	現在ご登録されている返礼品606品の地場産品基準毎の割合をご教示ください。	以下のとおりです。 1号 6.1% 2号 3.6% 3号 82.7% 3号ロ 0.8% 6号 1.2% 7号 3.6% 7の2号 1.8% 99号 0.2%
39	仕様書p26、28	上位返礼品の寄附データについて	令和6年度、5年度の上位返礼品10品とそれぞれの寄附額と寄附件数と全体に占める割合をご教示ください。	以下のとおりです。寄附件数が多い返礼品を上から順に示しており、左から順に返礼品名、寄附件数、合計寄附額、寄附件数全体に占める割合を示しています。 【令和6年度】 1.特大ムキエビ1.4kg 1,542件 16,984,000円 20.7% 2.おでん缶 こてんぐ 牛すじ大根入り 長期保存12缶セット 962件 12,058,000円 12.9% 3.【SOTO】レギュレーターストーブ ST-340 682件 21,173,000円 9.1% 4.【SOTO】マイクロレギュレーターストーブ ウインドマスター SOD-310 498件 15,030,000円 6.6% 5.【SOTO】レギュレーターストーブ FUSION(フュージョン)ST-330セット 415件 18,304,000円 5.5% 6.ST-310SB レギュレーターストーブ【別注カラー】 414件 9,936,000円 5.5% 7.【SOTO】レギュレーターストーブ ST-310セット 357件 12,852,000円 4.7% 8.美河フランク(生フランク) 228件 2,596,000円 3% 9.オリジナルピオーラおまかせアソート＜ベーシック24鉢＞ 187件 1,890,000円 2.5% 10.養殖日本一「とよかわ鮎1 kgセット」おおよそ10匹 152件 1,520,000円 2% 【令和5年度】 1.【SOTO】レギュレーターストーブ Range(レンジ) ST-340 918件 28,409,000円 19% 2.おでん缶 こてんぐ 牛すじ大根入り 長期保存24缶セット 748件 14,482,000円 15.5% 3.【SOTO】レギュレーターストーブ ST-310セット 584件 20,972,000円 12.1% 4.【SOTO】レギュレーターストーブ FUSION(フュージョン)ST-330セット 488件 21,348,000円 10.1% 5.【SOTO】マイクロレギュレーターストーブ ウインドマスター SOD-310 438件 13,099,000円 9.1% 6.美河フランク(生フランク) 97件 2% 7.【クリスピーベリー】100gパック×3 56件 595,000円 1.1% 8.日帰り天然温泉「本宮の湯」入浴券 50件 1,060,000円 1% 9.美河フランク入り!美河ハム定番セット 42件 484,000円 0.8% 10.<SOTO>虫の寄りにくいランタン＜ケースセット＞ST-233CS 41件 1,836,000円 0.8%

No.	関連する資料	質問項目	質問内容	回答内容
40	仕様書p26	5 返礼品サイズ・エリア別発送状況について	現行業務において市または現受託者が契約している現在の配送単価(サイズ・エリア別等)を可能な範囲でご教示ください。	No.34をご覧ください。
41	仕様書p27	経費額の内訳について	令和6年度の経費額の内訳を割合でご教示ください。可能な限りで構いませんので、委託料やワンストップ費用などを事務に係る割合としてまとめず、詳細にお答え頂ければ幸いです。	令和6年度の経費額の内訳は、仕様書p27に記載のとおりです。
42	仕様書p27	経費率の算出方法について	経費率の算出は寄附ベースと請求ベースのどちらになりますでしょうか。また、現状請求ベースの場合に寄附ベースにご変更する事はご相談可能でしょうか。	請求ベースです。 受託後に協議の上、寄附ベースに変更することも可能です。
43	仕様書p27	返礼品の調達に係る費用について	R5年度からR6年度に掛けて返礼品の調達に係る費用の割合が大幅に上昇しておりますが、令和5年度が16.1%である背景と、R6年度に見直された理由をご教示ください。	令和5年度は、災害寄附及び大口寄附があったため、全体的に経費率が下がっています。
44	仕様書p28	返礼品別寄附受付状況について	R6年度の実績をご教示ください。	No.39をご覧ください。
45	仕様書p28	事業者別寄附受付状況について	R6年度、R7年度の現時点までの事業者別の寄附受付状況の寄附金額TOP10をご教示ください。	令和7年度の事業者別の寄附受付状況は集計していません。令和6年度の実績は以下のとおりです。ただし、事業者名は匿名とさせていただきます。 1.A事業者(アウトドア用品) 68,807,000円 2.B事業者(寝具) 18,738,000円 3.C事業者(魚介) 16,984,000円 4.D事業者(アウトドア用品) 16,482,000円 5.E事業者(食品) 12,058,000円 6.F事業者(チケット) 8,700,000円 7.G事業者(園芸用品) 7,485,000円 8.H事業者(日用品) 5,858,000円 9.I事業者(食品) 3,553,000円 10.J事業者(日用品) 3,358,000円
46	仕様書p29	返礼品の配送会社について	現在、貴市で使用している配送会社をご教示ください。	佐川急便とヤマト運輸です。
47	仕様書p29	発送件数・サイズ・地域別の内訳について	令和6年度の返礼品の発送数量について下記4つの情報をご教示ください。 1. 年間出荷件数 2. サイズ別出荷比率(60/80/100/120/140/160/180/200) 3. 常温、クール of 比率 4. 地域別の発送個数(北海道、北東北、南東北、関東、信越、中部、関西、中国、四国、九州、沖縄)	仕様書p29に令和7年度(令和7年12月末時点)の実績を示していますので、参考にしてください。
48	作成要領p1	寄附金額の増加について	現時点でのR7年度の寄附額の着地見込みとR8～10年度の目標寄附金額をご教示ください。また、その際に、貴市の寄附全体と受託者管理対象ポータル(楽天、チョイス(パートナーサイト含む))の寄附額をご教示ください。	令和7年度の寄附金額は、2億円を着地見込みとしています。令和8年度～令和10年度の目標寄附金額は、提案項目となりますので、ご提案ください。ポータルサイト別の寄附額について、令和6年度の実績は以下のとおりです。 さとふる 86,689,000円(45.3%) 楽天ふるさと納税 66,804,000円(34.9%) ふるさとチョイス 37,781,146円(19.8%)
49	作成要領p1	目標とする寄附額について	貴市の目標とする寄附金額、寄附件数など具体的にあればご教示ください。	令和8年度の寄附金額は、390,440,000円を前提としています。目標寄附金額は、提案項目となりますので、ご提案ください。

No.	関連する資料	質問項目	質問内容	回答内容
50	作成要領p1	提案書について	「提案書及び製本したファイルの外側に事業者名を記載しないこと」との指定がございますが、提案書についても参加表明書と同様にファイル綴じでの提出が必要でしょうか。また、提案書の内部(表紙やページ内)についても事業者名の記載を控えるべきでしょうか。	ファイル綴じの必要はありません。提案書の内部(表紙やページ内)についても事業者名の記載は控えてください。
51	作成要領p1、2	8 本業務の実施体制	「提案書及び製本したファイルの外側に事業者名を記載しないこと」とありますが、提案書内の全ての記載内容に事業者名を記載しない認識でよろしいでしょうか。また、作成要領8で実施体制を記載しますが、協力会社、二次請負会社等が存在する場合、その事業者名も記載しない認識でよろしいでしょうか。	提案書内の全ての記載内容に事業者名を記載しないようお願いします。協力会社、二次請負会社等が存在する場合は、「A社」や「協力会社A」等の表現にしてください。また、本業務の実施体制に、協力会社、二次請負会社等を加えた有効性等の理由についても記載してください。
52	作成要領p2	7 寄附金の募集に要する経費の管理に関する業務について	令和8年度からの経費率40％への段階的引き下げに関し、市が想定している経費圧縮の主な検討対象は具体的にどの項目でしょうか。特に、本プロポーザルにおける「提案見積額(基本委託料率)」自体も、この圧縮目標の達成に向けた評価対象となるか確認させてください。	提案項目となりますので、ご提案ください。提案見積書についても評価対象となります。
53	作成要領p2	広告運用及びシティブロモーションに関する業務について	令和7年度で広告運用以外で実施したプロモーションをご教示ください。	特にありません。
54	作成要領p2	広告運用及びシティブロモーションに関する業務について	令和8年度の広告予算をご教示ください。	700,000円です。
55	評価基準	評価基準について	プロポーザル評価基準の1～9において、特に重視される項目をご教示ください。	全ての項目を重視しています。
56	その他	業務効率について	業務効率化に向けて有償サービスを導入したい場合、その際の費用負担はどちらになりますでしょうか。	受託者の負担になります。
57	その他	楽天RMSについて	楽天RMSの拡張オプションである「商品一括編集機能」は現在ご利用でしょうか。	利用しています。
58	その他	貴市との連絡手段について	現在の委託業者とのコミュニケーション手段をご教示ください。例) GoogleChat、Chatwork、メール、電話など	日常業務は、メールまたは電話です。打合せは、対面またはオンラインで行っています。